



田辺東部小学校

田辺東部小学校 学校だより
令和元年6月号より

『梅雨（つゆ）』本番！

雨が続き、じめじめとした季節、体調管理に注意が必要な季節です。また、食中毒にも気をつけなければなりません。この時期、部屋の中で生活することが多くなり、なかなか外で遊ぶことができません。こんなときこそ教室や廊下での過ごし方を考え、安全な行動を心がけましょう。梅雨は、梅雨前線により雨が約1か月続く期間をいいます。梅の実が熟する頃なので「梅雨」と書きます。しかし、裏を返せば、雨が降ることにより、米がおいしく成長したり、飲み水の確保にもつながっています。日本特有のこの『梅雨』の季節とうまくつき合っていきたいものです。今年も県より梅と砂糖を戴き、5年生は恒例になっている梅ジュース作りを行います。おいしくできるといいですね。



朝の登校時にご家庭の都合で車を利用される場合は、校門付近は混み合っただけで危険な状態を目にするこもありますので、少し離れた安全な場所で降ろしていただきますようご協力をお願いします。また、特別な場合を除いて校内への車の乗り入れはご遠慮いただいておりますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

～「交通安全教室」実施しました～

6月5日（水）に、1・2年生と3年生を対象に交通安全教室を実施しました。1・2年生は横断歩道の正しい渡り方を、3年生は正しい自転車の乗り方を、田辺警察署の方に来ていただいてしっかり学習することができました。横断歩道を渡る時は、「とまる・みる・まつ」を心の中で唱えて、信号が青になってもすぐに渡らないことや自転車で右折するときには道路の左端を通ることなどを学習しました。交通ルールを守り、自分の命・人の命を守るために、交通安全につとめましょう。また、6月17日（月）から6月24日（月）まで自転車安全点検週間になっています。ブレーキやライトなど、きちんと点検して交通事故のないようにしてください。そしてもしもの時に備え、ヘルメットを是非かぶるようにご指導をよろしくをお願いします。



～子どもクラブ ソフト・キック校内大会～

6月1日（土）田辺東部小学校ソフト・キック校内大会が好天の中、実施されました。好プレーも見られ、1日楽しく過ごすことができました。監督・コーチの方々をはじめ子どもクラブ関係者の皆様にはこの1か月余りの間、大変お世話になりました。ありがとうございました。尚、6月9日に行われた市内大会へは、ソフトボールの部で『オール東部』『東部っ子』の2チームが出場しました。両チーム共に1回戦惜敗でしたが、子どもたちは、最後まで全力プレーでがんばりました。



【校内大会より】

校内大会結果
◇ソフトボール
1位 あげぼのB
2位 新万・南新万
3位 あげぼのA
4位 朝日ヶ丘
◇キックボール
保護者との交流試合

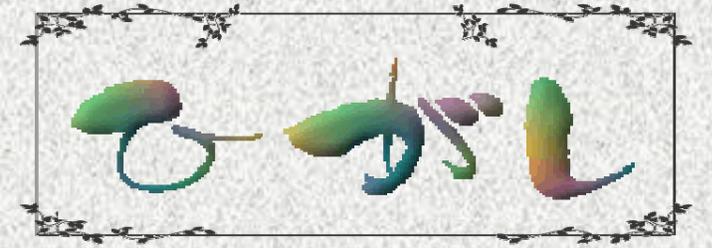
7月の主な行事

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1日（月）登校指導 明るい笑顔街いっぱい運動
読みきかせ（たんぼぼ・1・2・3年） | 11日（木）6年生水泳参観日（5・6限） |
| 2日（火）子どもクラブ育友会合同会議・本部役員会 | 12日（金）5年生水泳参観日（5・6限）
オールとうぶ読書の日 |
| 3日（水）クラブ活動（学）集金日 | 14日（日）子どもクラブドッジボール校内大会 |
| 4日（木）特教研なかよしキャンプ1日目 | 16日（火）登校指導 安全点検 生指FW
3年生水泳参観日（5限） |
| 5日（金）特教研なかよしキャンプ2日目
（育）集金日
読みきかせ（4・5・6年）
4年生水泳参観日（5限）
あげぼの安全パトロール | 18日（木）給食最終日・5限終了後下校 |
| 8日（月）2年生水泳参観日（5・6限）
にこにこ相談 9:00～13:00 | 19日（金）1学期終業式
広報東部発行 |
| 9日（火）1年生水泳参観日（5限） | |
| 10日（水）（代）委員会活動 | |
- ※グラウンド開放(土曜日午前中)・・・6・13・20・27日
※行事の詳細は、各学年・学級便りをご覧ください。

令和元年7月号（2019年）

公民館たより

ひがし地区 人口および世帯数（5月末現在）
人口 5,991人 2,855世帯
（男性） 2,831人
（女性） 3,160人



編集・発行 田辺市南新万28-1 ひがし公民館 館長：濱野 公二 主事：光山 瑠平
電話 22-2088 FAX 81-3301 田辺市ホームページ <http://city.tanabe.lg.jp/>

小学校の花壇にも通学路にも、紫陽花が強い日差しの中で赤や青のきれいな花を咲かせています。でも、紫陽花はやはり雨がよく合いますね。梅雨はどうなっているのでしょうか。近畿地方では、梅雨入り宣言がまだされていなく、それどころか、各地では夏日や真夏日の毎が続いています。家の庭では、グラジオラスのつぼみも膨らみ、出番を今か今かと待っています。

近年の日本の気候は、春と秋の過ごしやすい期間が短く、夏と冬が長いように感じられます。いわゆる異常気象でしょうか。うっかりすると桜の花見や紅葉狩りの楽しみを逃してしまったり、体育祭や文化祭の日取りもなかなかとりにくいようです。日本特有の四季がなくなりつつあり、とても残念です。

さて、5月末から6月にかけて公民館行事についての会議が、毎週のようにもたれました。公民館企画会議では年間行事を、文化委員会や体育委員会ではそれぞれの行事の詳細が決められています。10月の趣味の作品展、11月のひがしふれあい秋祭り、1月の新春みんなで走ろう・歩こう会、そして8月にはふるさと学習会と夏休み子供体験教室、12月と3月にはグランドゴルフ大会、10月と3月には親善囲碁大会。

公民館は、様々な行事はもちろんですが、学習会による生涯学習の場でもあります。今年は恒例の防災学習に加えて、人権学習も計画されています。最近のテレビや新聞で、幼児や小学生の虐待のニュースを見て心を痛めます。人間にはみんな人権があります。「しつけ」だからといって親が子供に暴力をふるい、子供の人権を無視することは決して許されません。日常生活での様々な人権について、みんなで学習しませんか。

また、5月24日には、高雄中学校の学社融合推進協議会に出席させていただきました。委員には、生徒たちの住んでいる地域の公民館長五人も入っています。音無校長先生は、「子供たちは、学校で学ぶだけではなく、地域の活動の中で役立っていると思うことにより、自己肯定感や他人を思いやる心が育ち成長するのであるから、地域でその機会を与えてやってください。」と言われました。昔からの日本特有の「地域ぐるみ」のシステムを活かして、中学生にも公民館行事にできるだけ参加してもらいたいと思っています。

私はこれまで公民館行事には少ししか参加してこなかったもので、詳しい様子はほとんどわかっていません。各委員さんから指導と助言をいただきながら進めてまいります。地域の皆様方も積極的に参加していただきますようよろしくお願いいたします。

ところで、「梅雨」は英語で何と言うのでしょうか。the rainy season つまり「雨季」でいいのです。でも、the rainy season では亜熱帯地方のようで、しとしとと降る趣は全く感じられませんね。the rainy season for Japanese plum 「梅のための雨の季節」ではどうでしょうか。梅雨が終わると、暑い夏です。「夏」はご存じのようにsummer です。summer には「(人生などの)全盛期」の意味もあります。the summer of life は「壮年期」です。日本では、very hot summer だから、heatstroke 「熱中症(熱さの発作)」にならない程度に活動しましょう。頑張りすぎないように。

7月21日（日）は参議院議員通常選挙の投票日

「みんなで選挙」

任期満了に伴う参議院議員通常選挙は7月4日（木）に公示、21日（日）に投票が行われる予定です。私たちの声を国政に反映させる代表者を選ぶ大切な選挙です。棄権したり無効票を投じることなく、有意義な一票を投じましょう。

●期日前投票と不在者投票

投票日当日に投票できない見込みの方は、期日前投票制度等をご利用ください。

期間 7月5日（金）から20日（土）までの間

その他詳細につきましては、広報田辺7月号をご覧ください。

お問い合わせは、田辺市選挙管理委員会又は各行政局総務課まで
（直通 TEL 26-9945）

吉野熊野国立公園パートナーシップイベント

■タイトル	「昆虫の採集と標本の作製」
■日時	7月14日（日） 9時30分～16時
■場所	ひき岩群周辺
■集合場所	ふるさと自然公園センター
■定員	なし
■参加費	無料
■講師	ふるさと自然公園センター専門員ほか
■対象	小・中・高校生・一般（小学生は保護者同伴）
■持ち物等	筆記用具・採集用具・ビニール袋など。弁当・水筒
■服装	帽子・手袋
■申込み	前日までにハガキ又は電話・FAX・電子メールで住所・氏名・年齢・電話番号をご連絡ください。
■連絡先 （電話・FAX）	TEL/FAX 0739-25-7252（ふるさと自然公園センター） Email:hikiwa@mb.aikis.or.jp
■住所	〒646-0051 田辺市稲成町1629番地
■休館日	毎週月曜日（休館日が祝日の場合はその翌日）



高雄中学校

高雄中学校・学校だより
第3号 令和元年6月3日より

高雄中学校はコミュニティスクールです

5月24日（金）19時より本校において、「令和元年度第1回高雄中学校学社融合推進協議会」を開催いたしました。

昨年、田辺市の全幼小中学校に設置された「学社融合推進協議会」ですが、どんな組織なのかを簡単に紹介します。

多様化する学校の課題を解決するために地域の力を活用しようと、平成18年に改正された教育基本法により、平成20年から学校支援地域本部事業が始まりました。これに先立って、田辺市では平成19年を学社融合元年として、学校教育と社会教育が一体となって子どもを育てる取組が始まりました。最初は共育コミュニティ事業として、「学校を中心とした地域づくり」が各校区で展開されました。学校教育の課題を解決するために地域が支援をすることで、地域の結束力を強め、地域活動を活性化させることがねらいでした。次の段階として、「学校運営協議会」をそれぞれの学校で設置するよう努めなければならないことが法律で定められました。

このねらいは、「地域の力を活用した学校づくり」です。（田辺市では、「学社融合」の理念を継続するため、名称に学社融合を取り入れ独自のものとしています）この「学校運営協議会」は、学校を支援するだけでなく、もう一步踏み込んで、「学校運営に主体的にかかわり結果にも責任を持つ」というものです。ですから最も大きな役割は、「学校の運営方針（＝教育計画）の承認」と「評価」です。ただ単に承認・評価するのではなく、学校が運営方針通りに活動し目標を達成することができるよう、責任をもって支援することとなっています。それが今までの地域と学校の関係と大きく異なる点です。この「協議会」を設置している学校のことを「コミュニティスクール（略してCS）」といいます。

さて、先日の会議では、本校の学校教育目標やスクールプランを説明し、ご承認いただきました。また、本校の課題解決に向けて、「できることから少しずつ活動していきましょう」「地域の公民館活動にも中学生の力を借りたい」等のご意見をいただきました。今年度から毎週水曜日と土日のどちらかが部活動の休みになることから、生徒が地域で活動する場面づくりをお願いしているところです。委員さん方からは「取組を進めるためにはもう少し我々が集まって相談する機会が多いほうが良いのではないのでしょうか」という前向きな提案もいただき、2か月に1度のペースで会議を開くことを確認させていただきました。いよいよ「チーム高雄」が学校だけでなく地域の皆さんも一緒になって動き始めようとしています。皆さんのご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

本年度の高雄中学校学社融合推進協議会の委員は次の方々です。

会長	岩本知久さん	副会長	坪井理津子さん
委員	田嶋貞彦さん（中部公民館長）	和田寿彦さん（万呂公民館長）	
	山田能久さん（稲成公民館長）	濱野公二さん（ひがし公民館長）	
	木村周平さん（秋津公民館長）	中田貴広さん（育友会長）	
	音無長裕（学校長）		

事務局 谷口勝則（教頭）

本年度から、委員外として各公民館主事の方々にも会議にご出席いただいております。

新たな令和の時代にふさわしい、新しい枠組みの学校がスタートしました。この組織を活用しながら、高雄中学校と生徒たちを地域の皆さんとともに成長させる所存です。

※お詫びと訂正

先月発行された公民館便りの東陽中学校の記事のなかで、「春季県大会出場クラブ紹介、卓球部」で誤記がありました。下記のとおり訂正するとともにお詫び申し上げます。

（訂正）

【卓球部】 男子個人戦 小川京介 男子ダブルス 小川・山中ペア 愛洲・後ペア
女子個人戦 木下真衣 女子ダブルス 木下・石井ペア
県大会：6月8日（土）和歌山県立体育館に出場します。